

1

C G Am F G C
 ホザナ ホザナ 王の王イエス
 F G Em Am Dm G7
 喜び むかえよ イエスが来られる
 C G Am F G C
 ホザナ ホザナ 王の王イエス
 F G Em Am Dm G7 C
 喜び むかえよ イエスが来られる

【衣のすそにでも】

C G Am7 F /C Dm /G
 衣のすそにでも ふれさせ たまえ
 C G Am7 F G
 涙の祈りのこたえを ひたすら求める

C Em F Dm7 F Em /G
 主の愛が今わたしの 心に 満ちあふれ
 C Em F Dm7 F/G C
 主イエスの御手がふれて 自由 にされた

主がここにおられます

1. C F Dm G7 C
 主がここにおられます
 Am Dm G7 C
 近づこう 恵み御座に
 C F Dm G C
 主がここにおられます
 Am Dm G C
 ふれましょう 御霊に

2. C F Dm G7 C
 麗しい 助けぬし
 Am Dm G7 C
 活ける水 あふれ流れる
 C F Dm G C
 あなたこそ 癒し主
 Am Dm G C
 手をあげて たたえよう

5 祈りのガイドライン

1. 賛美と感謝の祈り

すべてのことに感謝する時間です

2. 悔い改めと主を慕い求める祈り

知っておかした罪も、知らずにおかした罪も神様の前に悔い改め、赦しの恵みにあずかります。

3. 個人的な願いの祈り

私たちの日常の必要を満たしてくださる神様にどんな願い事も祈ることができます。

4. とりなしの祈り

・コロナの完全終息のためにお祈りしましょう。

- ・瀬戸カルバリーチャペルの礼拝のため
- ・地域の方々に主の平安が届きますように
- ・牧師家族のため・キッズ・次世代のため
- ・家族・親族・友人知人・ご近所の方のために
- ・病いや困難と闘っている兄弟姉妹のため
- ・大雨など災害で苦しんでおられる方々のために。



クオ・ヴァディス・ドミニ

Quo Vadis, Domine?

「主よいずこに」ローマの大迫害を逃れたペテロに主が現れてくださった時に、ペテロが尋ねたことば。これをきっかけに彼はローマに戻り、殉教するまで宣教に励んだと伝えられている。

1951年アメリカで制作された映画クオ・ヴァディスは、物語に使徒ペテロの生きざまが豊かに描かれている。

瀬戸カルバリーチャペル

×Seto LIFE ART Studio
愛知県瀬戸市みずの坂5-64 0561-48-8899
牧師：倉知契 kei.kurachi@gmail.com



祈りの小径(こみち)

Number:017 瀬戸カルバリーチャペル
絵：使徒ペテロ

「祈りの小径(こみち)」の名称は、愛知県瀬戸市・せともの街の名所「窯垣の小径」と、詩人・八木重吉の作品にある「祈りの路」から名付けられました。各ページにある数字の順に、賛美→聖書→黙想→解説→祈りを致しましょう。

2

今日の聖書のことば

ゆっくり読んで黙想しましょう。

ペテロの第一の手紙1章3～8節

1:3 ほむべきかな、わたしたちの主イエス・キリストの父なる神。神は、その豊かなあわれみにより、イエス・キリストを死人の中からよみがえらせ、それにより、わたしたちを新たに生れさせて生ける望みをいだかせ、

1:4 **あなたがたのために天にたくわえてある、朽ちず汚れず、しぼむことのない資産を受け継ぐ者として下さったのである。**

1:5 あなたがたは、終りの時に啓示さるべき救にあずかるために、信仰により神の御力に守られているのである。

1:6 そのことを思って、今しばらくのあいだは、さまざまな試練で悩まねばならないかも知れないが、あなたがたは大いに喜んでいる。

1:7 こうして、あなたがたの信仰はためされて、火で精錬されても朽ちる外はない金よりもはるかに尊いことが明らかにされ、イエス・キリストの現れるとき、さんびと栄光とほまれとに変るであろう。

1:8 あなたがたは、イエス・キリストを見たことはないが、彼を愛している。現在、見てはいけなけれども、信じて、言葉につくせない、輝きにみちた喜びにあふれている。

1:9 それは、信仰の結果なるたましいの救を得ているからである。

3

黙想とこころの投影の時間

(感じたこと・恵まれたことをノートします)

質問

Q1. 使徒ペテロは、私たちはどんな資産を受け継ぐことができると書いていますか？ 1:4

具体的にそれは「なに」でしょうか？

その資産はどのように使うのでしょうか？ 1:5

Q2. いま通過している試練・悩ましい事がありますか？その原因はどこにあると思いますか？ 1:6

Q3. あなたはイエス様を愛していますか？ 1:8

イエス様を愛していることによって得られる、言葉につくせない、輝きにみちた喜びを経験したことがありますか？

↓

それを求めて祈りませんか？

4

みことばの解説

今週から「ペテロの手紙」を数回にわたって学びます。漁師ペテロが、人間をとる漁師となり、失敗と挫折を繰り返しながらも、初代教会のリーダーとなり、使徒として世界を変えてゆく姿は、多くの人に感動を与えます。彼は、晩年このペテロの手紙を遺しました。あまりに整った言葉遣いと文体であるために、漁師のペテロが書いたわけがないという学者もいるほどですが、私たちは、キリストにあつてそれほどペテロが変えられていったと信じています。

今日のペテロの第一の手紙1章3～8節には、**キリスト者の3つの祝福**が書かれています。

- (1) 私たちは天に蓄えてある資産(霊的祝福)を受け継ぐべき存在であること
- (2) それゆえに、試練を通過し、信仰が試されても、それを乗り越えることができること
- (3) それゆえに、ますますイエス様を愛し、喜びに溢れること

私たちには「さまざまな」試練がやってきます。またそれに「悩まされる」こともあります。しかし、その試練を乗り越える霊的祝福はすでに与えられていると約束されています。それは、天に蓄えられ、朽ちない、汚れない、しぼまないもの。これは1章の後半をみるとさらに明らかで、その資産のひとつは「**生けるみ言葉**」です。聖書のことばはイエス様の遺産のようなものです。それを保証するのが聖霊様。

その資産運用によって、私たちは、どんな試練の中でも「大いに喜ぶほどの信仰」を持ち、火の中をくぐっても「金メダルの信仰」に成長します。

ですから、試練を通過する度に、イエス様に似た者と変えられ、「見ていない」のに「見ている以上の」喜びと輝きに溢れて、ますますイエス様のことを愛するようになります。

ペテロ自身がそれを体験し、私たち教会に、この資産運用を勧めています！